

たすきに乗せて気持ちをつなぐ

第1回与一くん駅伝大会

チームワークと運動能力の向上を目的に、市内の小学校5～6年生を対象としたチームによる駅伝大会が、大田原市陸上競技協会の主催により美原公園特設周回コースで開催されました。

男女混合6名で構成された15チームがエントリーし、箱根駅伝に負けずとも劣らない感動的な走りを繰り広げました。

12/7



12/16

開花に向けて準備開始

ザゼンソウ群生地木道清掃

ザゼンソウの本格的な開花時期に備えて、北金丸にあるザゼンソウ群生地で利用者が安全にザゼンソウの見学ができるよう、金丸小学校の児童が木道の清掃活動を行いました。

今年は地元を中心に再生に向けた取り組みも始まり、2月からの一般公開に向けて環境整備作業なども行われています。

レースチームから交通安全を学ぶ

那須ブラーゼンウィラーズスクール

大田原市と相互応援協定を締結した、自転車ロードレースの地域密着型プロチーム「那須ブラーゼン」との連携事業として、大田原中学校でウィラーズスクール(自転車交通安全教室)が開催されました。生徒の皆さんは、12月に改正された道路交通法を中心に、楽しく、そして熱心に自転車の交通安全について学びました。

12/24



埼玉県蕨市・栃木県大田原市 災害時相互応援協定調印式

12/25

災害に備えた都市間提携

大田原市と蕨市の災害時における相互応援協定



JR東北本線沿いの都市同士であり、人口も同規模である埼玉県蕨市と、災害時における相互応援協定を締結しました。この協定により、どちらかの市において地震や風水害などの大規模な災害が発生した場合に、飲食料や応急復旧に必要な物資の提供、職員の派遣、被災者の一時受け入れなどの応援がなされることとなります。

親子で走る冬の祭典

芭蕉の里くろばねマラソン大会

12/23

寒さ強まる冬の黒羽運動公園で、1610名の参加者による熱い熱い戦いが繰り広げられました。コースは2～10kmを年齢・性別に分けて設定された14クラス。それぞれのクラスで熱戦が繰り広げられました。

親子ペアのクラスでは親子が手をつないで走る姿が見られ、心が和む光景もありました。



1/3

誇らしく、大人の門出

平成 25 年度大田原市成人式

まるで明るい未来を明示するかのように晴れ渡った空の下、那須野が原ハーモニーホールで成人式が執り行われました。

今年度は平成17年10月の3市町合併から、初となる大田原地区、湯津上地区、黒羽地区が合同で行う成人式です。会場には艶やかな振袖姿や紋付き袴の成人者が集い、強い決意を大人の門出に誓いました。

